

## ウォローズ福岡の 支援のカタチは 大きく3タイプ。

皆様からの善意(フリーマーケットの売上や寄付)は  
3つの支援のカタチとして使わせていただきます。

1

福岡へ避難される方へ  
〈生活用品サポートプロジェクト〉  
「モノカツ.com」

2

現地で頑張る  
ボランティアのための支援  
「エール」

3

福島から福岡へ。  
〈短期ステイサポートプロジェクト〉  
ふく→ふく  
あそびマルシェ♪

## 今、ここ福岡で できること。

東北から遠く離れたここ福岡で  
私たちにできることは、

3.11 東日本大震災を忘れないこと、  
復興地へ思いをよせることです。  
そして、この震災から得た教訓を活かし  
備えることではないでしょうか。



### 「ウォローズ福岡」について

被災地には行く事ができなけど、  
福岡でもちょっとしたお手伝いが  
できるのではないかな。そんな想い  
で集まったメンバーでウォローズ  
福岡という団体を立ち上げました。  
小さな事でもきっと結果に結びつくと  
願い、支援活動に取り組んでいます。

「自分にもできることがある」と思われた方、  
お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ・連絡先: ウォローズ福岡  
[www.facebook.com/teshigotofukuoka](http://www.facebook.com/teshigotofukuoka)



☆Email: [voloesfukuoka@gmail.com](mailto:voloesfukuoka@gmail.com)

物資やボランティアの募集や活動内容をメール配信しています。  
ご希望の方は上記メールアドレスまでご一報ください。

1  
福岡へ避難される方へ  
〈生活用品サポートプロジェクト〉  
「モノカツ.com」

福岡県へ避難してこられた方々の生活用品の提供・お届けをしています。ネット上にて提供できる物資を公開、ニーズとのマッチングを行っています。

<https://picasaweb.google.com/108204432203323856469>



「モノカツのしくみ」

避難者の方に、専用ページ(上図参照)より必要な物資を選んでいただき、

↓  
ウォローズ福岡へメールでご依頼していただくと・・・

↓  
日時等の調整をし、ウォローズのスタッフがお届け。

福岡県へ避難してこられた方への生活用品の提供をお願いします。

[voloes.monokatu@gmail.com](mailto:voloes.monokatu@gmail.com)



福岡県へ避難してこられた方への生活用品の提供情報を求めています。日常で使うものあれこれご自宅でご眠っている頂き物等をご提供できる方は情報を送ってください。(中古品であっても状態によっては検討いたします。ご相談ください。)

メールに□品名(詳しく)・□個数・□画像(できるだけ)・□回収先・□連絡先をお願いします。集まった生活用品から、欲しい人が欲しいものを見つけて提供できるマッチングの体制作りをしています。

生活用品の回収とお届けのボランティア募集中!

2  
現地で頑張る  
ボランティアのための支援  
「エール」

現地で活動するボランティアの方々が、安全により快適に活動できるため、ウォローズ福岡では「エール」という名前の支援金をお届けしています。支援にあたっては、日頃ウォ

ローズ福岡が共に活動する機会も多い「NPO 法人福岡被災地前進支援」のボランティア現地派遣の際に手渡ししていただいています。

□寄贈先:  
南三陸ボランティアセンター



フリーマーケット:

ウォローズ福岡では、支援物資として集めたが被災地で必要のなかったものや、残念ながら届けられなかったもの、皆さんの善意で集まったもの、ユース品や手作りをフリーマーケットに出品し、それぞれの想いをお金にかけて被災地や福岡へ避難してきた方々への支援金とさせていただきます。

2011年は・・・  
「とどけ! ノーパンク自転車プロジェクト」



陸前高田市の団体へ5台・石巻市の団体へ5台・大船渡市の個人様宅へ1台のご提供をしました。

福島の子どもたちに「のびのび遊べる夏休み」を!

東日本大震災が起き、福島県では地震、津波、原発事故の多重被害に見舞われました。原発事故により、より複雑になった経済補償。人々の生活の基盤が揺るぎ、地域、更には家族と言ったコミュニティの中で分断が起きています。復興には程遠く、今でもまだ収束しない原発事故は、人々に新たな生活をスタートさせる目処すら立たせてくれません。

そんな中、平成24年9月に福島県に住む18歳以下の子ども達(42,060人)を対象に行われた甲状腺検査では20.0mm~3.0mmの「のう胞」が認められた子どもが全体の43.1%にも及びました。もし、この中にあなたの子どもがいたら、

どんな選択をしますか?生活環境を変えたり、移住をする事は容易な事ではありません。仕事も一から探さなければいけません。子ども達が差別を受けたらどうしよう。あらゆる不安が取り巻くでしょう。

「私たちにできる事」

遠い福岡で、「私たちにできる事」は本当に微力かもしれませんが。ほんの一時でも不安から解放されたい、のびのびと外で遊びたい、震災前の生活でできていたことがやりたい。もし、そう感じている人が一人でもいるのなら。私達はそんな思いで『ふくふくあそびマルシェ実行委員会』を立ち上げました。

3 福島から福岡へ。  
〈短期ステイサポートプロジェクト〉  
ふく→ふく  
あそびマルシェ♪

福岡で自然の中でのびのびと遊ぶ機会を設けます。親子の不安がたった一時でも解消できるよう、サポートさせていただきます。

〈短期ステイサポートプロジェクト〉ふく→ふくあそびマルシェ♪

- 日程: 2013年8月1日(木)~8月7日(水) 6泊7日
- 対象者: 福島県いわき市・浪江町の親子5世帯(最大15名)
- 参加費: 大人 20,000円 子ども 5,000円

「ふくふくあそびマルシェ実行委員会」

いとしま法律事務所・ウォローズ福岡・おたの歯科クリニック・Soundbird・NPO法人 太宰府アートのたね・東日本大震災被災者支援ふくおか市民ネットワーク  
後援: 太宰府市・太宰府市教育委員会  
協力: NPO法人新町なみえ・チーム飯塚・NPO法人福岡被災地前進支援・株)毎日メディアクリエイティブ セーフティサポート事業部

活動趣旨にご賛同いただける方がおられましたら、寄附及び協賛のご協力をお願いいたします。

- 振り込み先: ゆうちょ銀行
- 名義: ふくふくあそびマルシェ実行委員会
- 郵便局からの振り込み 01780-0-123602
- 他金融機関からの振り込み
- 【店番】一七九店(179) 【預金種目】当座預金
- 【口座番号】0123602